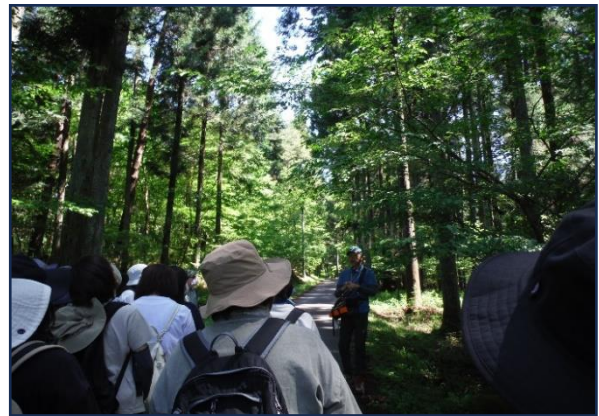


## 森林環境学習 令和5年度

日 時	令和5年6月3日、10日、11日（土・日）9：30～11：30
参加者	サン・はぎわら職員
目的 （指導）	指導者のための森林環境学習 講師：森のなりわい研究所 伊藤栄一 氏



3分間の瞑想

恐竜の足跡？

エゴノキの花

下呂の自然を楽しむために、園児が森林で安全に素敵な体験ができるように、保育士他が森林の中で楽しみ学ぶ体験を3日間に分けて計画。（1日は雨天中止となった）今回は「皇樹の杜」活用を目指して、場所は四美の森に設定。

- 四美の森を散策しながら、生育する木、草、花、虫等に出会うたび足を止めて説明を受ける。森林と動物との関係も話して頂いた。
- 見る、香りを嗅ぐ、触る、森の中の音を聞く、風を肌で感じる、など五感を働かせる導きの中、皆興味を持って散策を楽しめた。
- 森の中で3分間目を閉じて自然を感じる時間。人間は8割程の情報を目から取っているとのこと。目を開けている時には感じていなかったものを感じることを体験した。
- この体験を活かして、子どもたちとの森林体験につなげたい。

